

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年11月29日(2007.11.29)

【公表番号】特表2007-508552(P2007-508552A)

【公表日】平成19年4月5日(2007.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2007-013

【出願番号】特願2006-534450(P2006-534450)

【国際特許分類】

<i>G 01 N</i>	<i>1/36</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 01 N</i>	<i>27/62</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 01 N</i>	<i>27/64</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 01 N</i>	<i>1/10</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 01 N</i>	<i>1/28</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 01 N</i>	<i>1/34</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>B 01 D</i>	<i>61/42</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 01 N</i>	<i>37/00</i>	<i>(2006.01)</i>
<i>G 01 N</i>	<i>27/447</i>	<i>(2006.01)</i>

【F I】

<i>G 01 N</i>	<i>1/28</i>	<i>Z</i>
<i>G 01 N</i>	<i>27/62</i>	<i>V</i>
<i>G 01 N</i>	<i>27/62</i>	<i>F</i>
<i>G 01 N</i>	<i>27/64</i>	<i>B</i>
<i>G 01 N</i>	<i>1/10</i>	<i>G</i>
<i>G 01 N</i>	<i>1/28</i>	<i>J</i>
<i>G 01 N</i>	<i>1/34</i>	
<i>B 01 D</i>	<i>61/42</i>	
<i>G 01 N</i>	<i>37/00</i>	<i>1 0 1</i>
<i>G 01 N</i>	<i>27/26</i>	<i>3 1 5 K</i>
<i>G 01 N</i>	<i>27/26</i>	<i>3 1 5 G</i>

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月10日(2007.10.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

2以上の被検体を含むサンプルにおける多数の電気泳動分離を遂行するためのアセンブリであって、

複数のウエルを包含する上面層、ここで各々のウエルが側壁を有し上面層と組み合わされて各々のウエル中に液体サンプルを保持する、

第1の被検体を保持するための多孔質補足層、ここで多孔質補足層は上面層に緊密な近傍に位置する、

及び

上面層と補足層の間に位置する多孔質分離層、ここで上面層、多孔質補足層及び多孔質分離層を越えて電流が適用されるとき、多孔質分離層は第2の被検体が電気泳動により多孔質補足層に到達するのを阻止する、

を含むアセンブリ。

【請求項 2】

1以上の被検体を含むサンプルにおける多数の電気泳動濃縮を遂行するためのアセンブリであって、

複数のウエルを包含する上面層、ここで各々のウエルが側壁を有し上面層と組み合わされて各々のウエル中に液体サンプルを保持する、

1以上の被検体を保持し濃縮する材料で作製された多孔質補足層、ここで多孔質補足層は上面層に緊密な近傍に位置する、

及び

上面層と補足層の間に位置する多孔質分離層、ここで多孔質分離層は、上面層、多孔質補足層及び多孔質分離層を越えて電流が適用されるとき、上面層から補足層への液体流、即ち上面層から多孔質補足層への多孔質分離層の液体流、を阻止し、1以上の被検体が電気泳動により補足層に到達するのを許容する材料である、

を含むアセンブリ。

【請求項 3】

2以上の被検体を含むサンプルにおける多数の電気泳動分離を遂行する方法であって、

側壁を有する多数のウエル及び上面層を含むアセンブリに多数の液体サンプルを配置する工程、ここで多数のサンプルの各々は別個のウエルに配置され、アセンブリは更に陽極と陰極の間に位置する補足層を含む、

陽極と陰極を用いて液体に電流を適用することにより、ウエル中に配置された多数の液体サンプルの2以上から被検体を電気泳動的に移動させる工程、

第1の被検体の陰極の方への動き及び第2の被検体の陽極の方への動きを起こす電流極性を適用することにより、多数の液体サンプルの2以上の中の2以上の被検体を電気泳動的に分離する工程、

2以上のウエル中の液体サンプルからの第1の被検体を、補足層上の異なる位置において補足する工程、

及び

アセンブリから、電気泳動的に分離された第1の被検体を含む補足層を取り除く工程を含む方法。

【請求項 4】

2以上の被検体を含むサンプルにおける多数の電気泳動分離を遂行する方法であって、

アセンブリの上面層に位置する多数のウエルに、各々が2以上の被検体を含む多数の液体サンプルを配置する工程、ここで各々のウエルが側壁を有し上面層と組み合わされて各々のウエル中に液体サンプルを保持し、アセンブリは更に上面層と緊密な近傍に位置する多孔質補足層及び上面層と多孔質補足層の間に位置する多孔質分離層を含む、

液体サンプルに電流を適用することにより、ウエル中に配置された液体サンプルから被検体を電気泳動的に移動させる工程、

2以上のサンプルから2以上の被検体を多孔質分離層を通して電気泳動させ、第2の被検体より速い第1の被検体の多孔質分離層を通る動きを起こすことにより、多数のサンプルの2以上の中の2以上の被検体を分離する工程、

第1の被検体の分離層を通る動きと補足層上の補足が完了し、且つ第2の被検体が分離層中に残存するときに電気泳動を停止する工程、

及び

第1の被検体を含む補足層をアセンブリから取り除く工程を含む方法。

【請求項 5】

1以上の被検体を含むサンプルにおける多数の電気泳動濃縮を遂行するための方法であって、

アセンブリの上面層に位置する多数のウエルに、各々が少なくとも1の被検体を含む多数の液体サンプルを配置する工程、ここで各々のウエルが側壁を有し上面層と組み合わさ

れて各々のウエル中に液体サンプルを保持し、アセンブリは更に上面層と緊密な近傍に位置する多孔質補足層及び上面層と多孔質補足層の間に位置する多孔質分離層を含む、

上面層に別個に位置する液体サンプルから上記少なくとも1の被検体を、液体流を阻止する分離層を通って、電気泳動的に移動させる工程、

上記少なくとも1の被検体を補足層上で補足する工程
及び

アセンブリから補足層を取り除く工程
を含む方法。